



三和中央病院

医療法人 清潮会 三和中央病院 広報誌

2016年7月発行

No.17

POCO a POCO

(ポコ・ア・ポコ)

基本理念

安心できる、心暖まる医療

1. 私たちは誠実で親切な心をもって医療に従事します
2. 私たちは人権を尊重した良質な医療を提供します
3. 私たちは地域精神医療と地域ケアを実践していきます

POCO a POCO (ポコ・ア・ポコ) とは…

ポコ・ア・ポコとは少しずつという意味があり、何事も少しずつ、徐々に良くなっていければなどの思いを込めてみました。

発行人：塚崎 稔 発行所：長崎県長崎市布巻町165-1
TEL 095-898-7511・FAX 095-898-7588

<http://www.sanwa.or.jp>

印刷：昭英印刷有限公司 長崎市平野町13-13 TEL 095-844-0231

院内フォトコンテスト開催

「私たちが働く町 ～南部のちょっと素敵な風景～」をコンセプトに院内フォトコンテストを開催致しました!! 当院に少しでもかわりのある方を対象に、ガイドブックよりも素敵な一枚、みんなが知らない私のお気に入りの場所、みんなに自慢したい風景等とおきの一枚を募集しました。応募の中から選ばれた優秀作品は当院ロビーに展示され、当院を訪れた方々を楽しませてあげています。



ペーロン



軍艦島



夫婦岩



長崎の夜景



三和中央病院前 葉桜

医療従事者の為の気になる資格紹介

スキルアップのために何ができるか、資格取得により何が変わるのかなど、資格に関する知識を深めるために何かができることがないかと思い、このシリーズを考えました。資格紹介は、実際に資格を持って働く仲間、資格取得に向けがんばっている仲間に依頼していこうと考えています。「何かをはじめたい」「自分には何ができるだろう」と、「何か」を感じてもらえればうれしいです。記念すべき1回目は“精神科認定看護師”についての知識を広めたいと思います。

精神科認定看護師と実践活動

とまと病棟 精神科認定看護師 内野 忠彦



今回精神科認定看護師についての役割や活動について紹介してほしいとの話がありこの機会をいただきました。精神科認定看護師とは日本精神科看護協会が認定する精神科において専門的な知識技術に対し認定されるものです。それにより指導や相談、看護計画立案や業務改善に関してコンサルテーションも役割になります。

具体的に次の4つの役割を期待されています。

- ・すぐれた看護実践能力を用いて適切な看護を行う事、また、そのための教育を担う
- ・他の看護領域の看護職に対して相談に応じる事
- ・関係する医療チームと協働して質の高い看護実践を行う事
- ・看護技術の知識集積に貢献する事

私が現在取り組んでいることは、院内教育の一環としてCVPPPの院内研修の講師と運営を行い技術の伝達を図る事、また、院内教育委員会の一員として看護研究のコンサルテーションや研修の企画、準備などです。院外の活動としては学会の座長依頼があれば参加しています。

今後考えられる課題としては、精神障害における専門性を持った教育を院内のスタッフにも行うことで、利用していただく患者さんの満足度が向上できるような組織の育成を図っていく必要を強く感じています。精神科認定看護師の育成を通じて、看護部における問題意識の共有や解決能力、実践力の向上が求められていると思います。また、地域や企業などにおけるメンタルヘルスの啓蒙や様々なコミュニケーションの方法を伝えるなど、精神科認定看護師として集積した知識技術の還元が課題と考えます。それにより、精神科における社会貢献を少しは果たすことになるのではないのでしょうか。

また、実践的活用場として災害時の支援活動や精神的ケアに従事することで社会貢献も役割の一つと考えます。そこで、今回の熊本地震により災害派遣の依頼があり、微力ながら何かできることをしたい、学んできたことを活用したいとの思いから参加させてもらいました。ここで少し災害支援での経験に触れさせてもらいます。

長崎県DPAT5班は精神科医師、看護師、保健師、薬剤師、事務調整官、運転士の6名がチームを組み、当院からは、医師、看護師、薬剤師、他メンバーは県職員からの派遣という混成チームでした。被災後1ヶ月を越え、避難所内は日常生活に戻りつつあり、仕事や片づけに追われる方たちも多く見受けられました。第1に避難生活の中で、精神障害者や生活保護世帯などの元来生活適応能力が低下し、ぎりぎりでサポートを受けながら何とか生活している方たちが問題として取り上げられることが多々ありました。そのことは病院内では問題のない症状、状態であっても、避難生活のような健康な人でも困難な状況を経験することは、再発や悪化の原因になりえます。そのため現場の行政スタッフや医療スタッフとの関係がうまくいかない例を見かけました。



車中での記録整理



被災者との面談



ミーティング

関わりのこつや工夫、対象のとらえ方などの助言を求められ精神障害を持つ人の特性や症状を伝え理解してもらうことが必要でした。このことは一般社会の常識や慣習が比較的狭いものであり、その範囲から外れた人たちは問題行動を起こす人であると認識され、特別な対応の対象と認識されてしまう。平時でもその傾向はあるがこのような危機的、困難な状況では特に目立つといえます。

第二に長期化した状況の中で、行政の職員とくに罹災証明の手続きの現場で被災者の感情にさらされる方たちの疲労は想像に難しくない状況です。しかし、強い責任感と使命感が自分の時間を作ることに抵抗を感じさせ、「もっと大変な人がいる、もっと大変な部署がある」など自らを後回しにしてしまう傾向が多く見られました。復興にはこのケアも避けてはいけない問題であると強く感じました。やはり、行政のスタッフは今後復興の中心になる人たちであり、あくまでも主役は地元の人たちであることを忘れず常に自分たちは脇役に徹した支援を考えなければならないと思います。

この二つの問題は切り離して考えるものではなく、それぞれが影響しあうものであり、連動して考えなければならないのではないのか、特性に合わせた対象の理解、かわりのコツなど精神科の経験や知識が十分に活用できる場ではないかと思われまます。実際の現場スタッフに関する支援者への支援に関しても、普段口に出せない自らの苦しさや責任感の間にある複雑な思いを静かに傾聴し支えることは支援の両輪であると感じました。これは病院で行う当事者への治療的関わりと家族への支持的関わりによく似ていると感じ、特別なことや魔法のような解決はなく、苦痛や困難に寄り添い、味方であることを保証し続けることが大切な役割なのだと思われまます。これからの自分の仕事の上でも大きな糧にしたいと思われまます。



DPAT 長崎5班集合



最終日 反省会を兼ねて...

訪問看護室

こんにちは！訪問看護室です。

私たち訪問看護室は、看護師4名、精神保健福祉士2名の小さな部署です。業務内容は、患者さんのお宅に訪問し、病状の把握、服薬方法や管理、病気についての不安や悩みの相談、食生活、環境整備、余暇の過ごし方など、日常生活に関する相談支援を行っています。患者さんが安心、安定した生活を送れるよう日々頑張っています。



部署紹介

栄養部



栄養部では、調理業務を日清医療食品(株)へ委託し、現在、1日約2000食を衛生マニュアルに沿って、提供しています。一般食のほか、高齢患者様用の常菜・軟菜・刻菜、嚥下機能の低下した患者様用の嚥下調整食等、患者様の年齢、摂取機能に応じて提供しております。

第13回ねんりんピック1位獲得!!



当院内科医師 柴田龍郎先生が、ねんりんピック水泳男子25m自由形・25m平泳ぎの2種目にて見事1位を獲られました。

活気あふれる柴田先生の今後のご活躍を期待しております。

永年勤続表彰



30年
4名

20年
7名

10年
31名

計42名の方が表彰され、表彰状と記念品の授与が行われました。



今回岩手県盛岡市で開催された日本精神科看護学術集会に参加させていただきました。私達以外にも多数の研究があり、訪問や外来、内服の効果など様々な視点からの発表がありました。今回の経験を活かして、様々な支援に貢献していきたいと思います。

とまと病棟 看護師 富重 祐一

たなぼた



各病棟のフロアや当院玄関入口にも笹を飾り来院者の願いを書きいただきました。

とまと病棟運動会

近隣体育館にてとまと病棟の運動会を開催しました。患者様はもちろん、病棟スタッフまでも大はしゃぎ!! みんなで力を合わせる楽しさを実感しました。

編集後記

初企画の写真コンテストはいかがでしたでしょうか? 患者様だけでなく職員の参加もあり、自己満足している広報委員です。次回は、どっか〜んともっと大きなコンテストを開催したいと画策中です!! <広報スタッフ一同>

〇三和中央病院ホームページでは、新着情報・学会報告・今後の予定などリアルタイムで更新しています。

詳しくはこちらまで→ <http://www.sanwa.or.jp>

三和中央病院

検索



医療法人 清潮会 三和中央病院
診療科目：精神科・心療内科・内科・歯科
〒851-0494 長崎県長崎市布巻町165-1
TEL 095-898-7511・FAX 095-898-7588 E-mail: info@sanwa.or.jp

グループホーム ハートハウスさんわ
〒851-0403 長崎県長崎市布巻町72-1
TEL 095-892-8780・FAX 095-892-8780

医療法人 清潮会 さんクリニック
診療科目：心療内科・精神科
〒850-0842 長崎市新地町8-16 ミナトパークビル4階
TEL 095-895-8160・FAX 095-895-8161 <http://www.sanwa.or.jp/sanclinic/index.html>